

一般会計

22年度当初予算は総額47億円

3月4日から12日まで開かれた町議会3月定例会で、平成22年度一般会計・特別会計予算をはじめ21議案がすべて原案可決されました。4月1日からの新たな年度に、町ではどのような事業が行われるのか、新年度予算の概要についてお知らせします。

1 一般会計

予算総額 47億4,426万円 (前年度との比較) 1億5,690万円(3.4%)増

平成22年度予算では、雇用確保や定住化をはじめ保育料の軽減、子ども手当や高齢者などの生活環境支援など町民生活に関わりの深い分野に重点を置くとともに、産業振興施策などの新規事業を積極的に盛り込んでいます。

また、21年度から22年度に繰越される予算は、14億7,900万円となる見込みですので、この繰越予算を合わせると、実質的な22年度の予算総額は62億2,326万円となります。

○歳出の主なもの

○雇用機会をつくります..... 2,559万円

・高齢者雇用促進事業（新規） 400万円

60歳以上の高齢者を雇用する雇用主に賃金の一部を交付し、雇用の創出につなげます。

・若者雇用促進事業（新規） 300万円

30歳未満の町内在住者を新規雇用する町内の事業主に、月額5万円を奨励金として交付します。

・林業担い手育成支援事業（新規） 140万円

町森林組合が林野庁の「緑の雇用担い手対策事業制度」により雇用した人に対して引き続き研修を行う場合に要する経費を助成し、雇用と定住対策を進めます。

・緊急雇用創出事業（拡充）1,719万円（うち人件費分1,485万円）

町の臨時職員の採用や新たな事業の実施により、14人の新規雇用を生み出す取り組みを実施します。

○町立保育所の保育料を軽減します（新規）..... 総額 270万円

子育て支援・少子化対策として、町立保育所の保育料を10%程度軽減します。

○15歳以下の子どもの保護者に「子ども手当」を支給します..... 9,660万円

月額1万3千円を6月、10月、2月に支給します。

○トイレの水洗化に助成します（高齢者世帯等水洗化普及支援事業）（新規）…… 400万円

「65歳以上の高齢者のみの世帯」か「障がい者世帯（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳を持っている人がいる世帯、障害者年金を受給している人がいる世帯）」または「ひとり親等の世帯（18歳未満の子を養育している母子世帯、父子世帯、65歳以上の祖父母世帯）」で、世帯全員が非課税となる場合を対象に、トイレの水洗化に係る経費の一部を助成します。助成額は対象経費の8割で、最高40万円までです。

○協働のまちづくり事業費補助金を拡充します…………… 900万円

町外に在住の町出身者の方々と地域との絆を強めるための事業や、集会施設の機能向上を新たなメニューとして追加し、各地域の特性を生かした個性的な事業を支援します。

○畜産振興に新しい事業を追加しました…………… 930万円

・自給粗飼料生産拡大モデル事業（新規） 280万円

デントコーンを細断型ロールベアラでラッピングする新しい技術の普及と自給粗飼料生産の拡大を図るため、デントコーン収穫作業の委託経費及び材料代の一部を助成します。助成額はロール1個につき700円（上限額）です。

・削蹄費助成事業（新規） 400万円

牛の飼養管理の向上を図り、良質な乳牛と肉用牛の生産を行うために削蹄費用の一部を助成します。助成対象は1頭につき年間1回までで、助成額は1,000円です。

・乳用牛導入事業（新規） 250万円

酪農家の生乳生産量確保のため、搾乳牛の導入費用を一部助成します。助成額は1頭につき5万円です。

○中心市街地の活性化を進めます…………… 300万円

・中心市街地整備計画策定業務（新規） 100万円

県の国道281号道路整備計画策定にあわせて、中心市街地の整備計画の策定を進めます。

・中心市街地活性化事業費補助金の拡充 200万円

まちなか活性化協議会への助成を増額し、中心市街地活性化の取り組みを支援します。

○新エネルギー等導入促進事業を拡充します…………… 250万円

太陽光発電、太陽熱利用設備、クリーンエネルギー自動車、薪ストーブ、木質ペレット燃焼機器、高効率エネルギー設備などの設置のための補助金総額を増額します。

○町村合併55周年記念事業を開催します…………… 520万円

NHKラジオ公開番組(5月14日)、記念式典(7月15日)、岩手県畜産共進会ホルスタインの部(8月28日)、いわて森の感謝祭(10月16日)などを開催します。

【主な建設事業】

○町道6路線の改良を行います…………… 1億2,150万円

新規 小屋瀬塚森線、江刈保育園線、佐ノ渡線、塚ノ沢線、長路2号線

継続 渋谷地線

○土谷川地区に体験交流補完施設を建設します…………… 4,240万円

土谷川地区に建設した農業体験交流施設の機能を補うための施設を建設します。

○葛巻小学校プール整備工事に向けた設計業務を進めます…………… 500万円

平成23年度に改築予定の葛巻小学校プールの設計業務を進めます。

2 特別会計

(1) 国民健康保険事業勘定特別会計

予算総額 11億3,225万円 (前年度との比較) △1,374万円 △1.2%

- ・国保税の落ち込みや国庫支出金等の減少により厳しい財政状況が見込まれることから、一般会計から2,446万円を特例的に繰り入れし、国保財政の運営維持を行います。

(2) 簡易水道事業特別会計

予算総額 1億6,399万円 (前年度との比較) △1億1,232万円 △40.6%

- ・21年度で西部簡易水道統合整備事業が完了したことから、大幅な減額となります。

(3) 老人保健特別会計

予算総額 107万円 (前年度との比較) △900万円 △89.4%

- ・後期高齢者医療移行後の経過措置期間の最終年度となり、22年度末で会計を廃止します。

(4) 農業集落排水事業特別会計

予算総額 2億2,682万円 (前年度との比較) 1,244万円 5.8%増

- ・一般家庭25基の浄化槽設置と地区センター11箇所の水洗化を進めます。

(5) 後期高齢者医療事業特別会計

予算総額 7,620万円 (前年度との比較) 734万円 10.7%増

- ・後期高齢者医療広域連合への納付金の増により、前年度比10.7%の増額となります。

(6) 国民健康保険病院事業特別会計

収益的収入 9億2,625万円 (前年度との比較) 4,331万円 4.9%増

収益的支出 8億3,093万円 (前年度との比較) 339万円 0.4%増

- ・公立病院に対する国の財政支援が拡充されたことから、収入が増加しています。

平成21年度 3月補正予算の概要

1 一般会計

補正前の額 61億8,963万円 補正額 5億6,202万円 補正後の額 67億5,165万円

今回の補正予算は、国の第2次補正予算に伴う増額が主で、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用し、道路や施設の小修繕などの事業費を計上したものであり、公共施設のきめ細かな整備と町内経済への波及効果を重視した内容となっています。国の予算との関係から3月補正に計上したのですが、実際には22年度予算に繰越して実施するものです。

○歳出の主なもの

- ・地域情報化基盤整備事業（議会中継やラジオ放送などを行うための工事費を追加）……
6,250万円を追加（総額8億7,000万円）
- ・サブセンター等改修事業（地区センター9施設分の改修）…………… 518万円
- ・葛巻小学校屋内運動場整備事業（昭和41年度に建設された葛巻小学校屋内運動場の改築）
…………… 3億4,504万円
- ・葛巻中学校外構整備事業（構内の舗装整備と側溝整備）…………… 600万円
- ・社会体育館改修事業（障がい者用スロープや自動ドアの設置）…………… 800万円
- ・五日市保育園長寿命化事業（五日市保育園の屋根塗装）…………… 145万円

・農道維持修繕事業（農道7路線の路面補修など）	150万円
・小田地区耕作道修繕事業（排水路と道路の修繕）	240万円
・森林作業路開設事業（公有林と民有林の作業路開設）	467万円
・体験交流広場整備事業（土谷川地区に建設した農業体験交流施設周辺の敷地整備など）	2,600万円
・林道維持修繕事業（林道3路線の維持修繕）	150万円
・町道維持修繕事業（町道6路線の維持修繕）	1,400万円
・町道安全施設設置事業（町道5路線に安全施設を設置）	200万円
・町道鴨川線改良整備事業（80mを改良舗装）	480万円
・町道五日市袖山線歩道整備事業（国道340号から五日市小学校までの歩道を整備）	400万円
・町道三巢子本木線改良整備事業（240mを改良舗装）	950万円
・町道橋りょう長寿命化事業（町道毛頭沢線ほか町道3路線の橋りょうの維持補修）	2,800万円
・西里地区排水路整備事業（排水路100mを整備）	350万円
・町有施設長寿命化事業(旧小田小学校の屋根塗装)	268万円
・葛巻病院屋上防水事業(葛巻病院の旧母子センター屋上の防水工事)	350万円

2 特別会計

(1) 国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

補正前の額 12億1,110万円 補正額 △3,234万円 補正後の額 11億7,876万円

- ・保険税や国庫支出金などの歳入が大幅に減少する見込みとなったため、基金や予備費を充てることとしました。さらに不足が見込まれる部分については、一般会計から1,590万円を特例的に繰り入れし、国保財政の運営維持を図ります。

(2) 簡易水道事業特別会計補正予算

補正前の額 2億8,859万円 補正額 △223万円 補正後の額 2億8,636万円

- ・配水管移設等工事費の減などです。

(3) 老人保健特別会計補正予算

歳出予算の組替補正のため、予算額は6,993万円のままです。

- ・老人医療給付費や高額医療費の支出が発生しない見込みとなったことから、1,088万円を一般会計に返済するものです。

(4) 農業集落排水事業特別会計補正予算

補正前の額 2億1,634万円 補正額 △863万円 補正後の額 2億771万円

- ・今年度の浄化槽工事の完了に伴う減額などです。

(5) 国民健康保険病院事業会計補正予算

収益的収入

補正前の額 8億4,674万円 補正額 6,931万円 補正後の額 9億1,605万円

- ・公立病院に対する国の財政支援が拡充されたことから、一般会計からの負担金や補助金が増額したものです。

収益的支出

補正前の額 7億8,832万円 補正額 800万円 補正後の額 7億9,632万円